

海外事務所 主な活動報告（令和 8 年 8 月）

《ワシントン州事務所》

西脇市は1969（S44）年にワシントン州レントン市と姉妹都市提携し、1987（S62）年から相互訪問による中学生交流を実施してきた。コロナ禍による中断時期を経て、2025（R 7）年から対面での交流も再開され、当事務所は西脇市の依頼により、通訳・翻訳を含めたレントン市側との調整のほか、当日の同行や通訳等全般的に支援を行っている。

8月14日～21日には、西脇市の中学生がレントン市を訪問し、ホームステイや交流イベント等へ参加したほか、レントン市長やレントン学区事務所等を表敬訪問した。市長から直接、学生一人一人に記念品等が手渡されるなど、姉妹都市ならではの温かな交流の様子が印象的であった。

10月には、レントン市の中学生が西脇市を訪問する予定であり、当事務所も中学生交流をはじめ両市の友好関係が更に促進されるよう、引き続き支援を行ってまいりたい。

＜西脇市中学生親善使節団員のレントン市訪問＞

- 日 程 2026（R 8）年 8 月 17 日（月）
- 場 所 レントン市内（レントン市役所等）
- 参 加 者 西脇市中学生親善使節団員 14 人
レントン市長等 約 40 人



レントン学区表敬訪問の様子

《パリ事務所》

本県の友好提携先であるドイツのシュレスヴィヒ・ホルシュタイン州（以下、SH 州）の州都キール市で開催された国際文化イベントに、当事務所が SH 州独日協会と共同でブース出展し、来場者に兵庫の酒を振る舞うとともに、本県の観光地を PR した。

また、当日は、キール市長やキール市議会日独友好議員連盟会長、SH 州政府の国際担当者などが本県のブースを訪れたため、本県との今後の交流等について意見を交換することができた。

本イベントは、毎年多くの市民や関係者が参加するキール市を代表するイベントの一つであることから、今後も SH 州独日協会と連携し、本県の PR を行うとともに、イベントを通じて、友好提携先との交流を深めていきたい。

＜「キール・ボートハーバー・サマー2026」への出展＞

- 日 程 2026（R 8）年 8 月 1 日（土）
- 場 所 ボートハーバー・イベント会場（SH 州キール市）
- 参 加 者 出展者：国際友好団体等 約 20 団体
来場者：約 4,000 人
（うち、兵庫県共同ブース来場者約 200 人）



ブース出展の様子

《香港経済交流事務所》

シンガポールにおける最大の旅行博であるシンガポール NATAS(旅行代理店協会)において、県内企業と共同でブースを出展し、観光 PR を行った。

ブースでは、県や市町の観光パンフレットを配布しながら来場者への PR を行うとともに、継続的な情報発信につなげるため、ひょうご観光本部、ひょうごフィールドパビリオンの SNS のフォローを促した。

来場者の関心が高かった分野はグルメ、果物狩りなどであり、また、日本のアニメコンテンツへの人気も高く、県内企業が PR したアニメ・ゲームテーマパークにも多くの来場者が関心を寄せた。

来場者には既に訪日を計画している方も多く、具体的な店舗や観光スポットなどについて質問されるケースもあり、「兵庫旅」(ひょうご観光本部作成のガイドブック)や地図を使って、ルートや移動時間などについて説明を行った。

また、ワールドマスタースゲームズ 2027 関西大会についてもパンフレットを配布しながら PR を行った。

今後とも、インバウンド誘客において重要な市場であるシンガポールにおいて、本県の魅力を発信し、兵庫への誘客を図っていく。

＜シンガポール NATAS へのブース出展＞

- 日 程 2026 (R8) 年 8 月 21 日 (金) ～23 日 (日)
- 場 所 シンガポール EXPO Hall 3、4、5
- 出展数 約 100 社・団体
- 来場者 約 10.1 万人 (兵庫県ブース約 2,000 人)



多くの来場者で賑わう兵庫県ブース